

平成30年度事業報告書

自平成30年4月1日

至平成31年3月31日

1. 概況

公益法人へ移行後、7年が経過しました。

啓発普及、教育訓練、就労支援、労働安全の各公益事業部門は、各事業ともに実施回数を重ね、事業の安定と定着につながっております。今後も事業の継続と社会背景に適応した事業へと改善を図りながら進めていきます。

平成30年度末、杉川会長就任後、3期6年が経過しました。

この間、業界に携わる者が、ビルメンテナンスの仕事に対する意識を、より一層高め、環境衛生及び都市づくり産業の担い手として、更なる地位の向上を図ることが喫緊の課題と考えてきました。

取り分け、この課題への対応として、入札、契約環境の改善に取り組んだ結果、広島県、広島市などにおいては、「価格評価」に「技術評価」及び「政策評価」を加えた総合評価方式による入札が導入されるとともに、適正な予算の確保も相応の措置が講じられるようになりました。

こうした動きは、民間でも広がりを見せ始め、なかでも平成27年度から始めた人件費の高騰を考慮した契約環境の改善を促す啓発チラシは、要点を絞った効果的なチラシとして、他県協会でも採用されるなど一定の評価を得ました。

本年度は、制度開始（地方自治法改正）から12年が経過した指定管理者制度について、広島市に対して、現行の指定管理事業者の評価方法や提案内容の実現性の確認方法について要望し、今後も協議を継続することとしています。

労働人口の減少による人手不足は、ビルメンテナンス業界にとっても深刻な状況となりました。

数年前から、人手不足の緩和、解消に向けて、外国人技能実習生制度の解説、実態調査、清掃ロボットの活用セミナーを開催してきましたが、今期は、最先端清掃ロボット開発メーカー6社による実演、体験会を開催しました。

なお、政府は、生産性向上や国内人材の確保が困難な状況にある分野としてビルクリーニングを認定し、出入国管理法を改正し、一定の専門性・技能を有し即戦力となる外国人を受け入れる仕組みを構築することとしました。引き続き情報収集と提供、周知に努めることとします。

新たな公益事業として、独自イベント「ひろしまビルメン祭り」を広島市タカノ橋商店街界隈で開催しました。

このイベントは、もっと多くの市民に業界の取り組みを知っていただくことを目的にしたもので、業種の紹介に加え、こども絵画展示、お掃除コンテスト、環境教室（木工クラフト）など、親子で参加できることをコンセプトにして開催しました。

その他、5月の定時総会に広島経済同友会 池田晃治様（代表幹事）を講師に「広島経済の活性化」をテーマに特別講演会を開催しました。

また、平成30年西日本豪雨に対して災害義捐金100万円を中国新聞社会事業団へ寄付しました。

2. 会議の開催実績

2.1 会議の開催実績について

会 議 名	回数	開 催 日
定時総会	1回	5/28
三役会	10回	4/20・6/8・7/10・8/6・9/7・10/4・11/6・12/7・ 2/5・3/11
理事会	12回	4/23・5/10・6/14・7/12・8/9・9/13・10/15・11/14・ 12/10・1/21・2/14・3/14
総務委員会	4回	5/14・7/20・10/4・1/18
教育訓練委員会	2回	5/18・1/30
雇用開発委員会	1回	12/12
労務管理委員会	4回	7/12・8/24・10/14・1/17
特別委員会	8回	5/7・6/4・6/25・8/27・12/4・2/19・3/8・3/14

2.2 関係団体の会議の開催実績等について（参考）

(1) 公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会

会 議 名	出席者	開 催 日	場 所
平成30年度定時総会	代議員 杉川 会長 藤原 副会長	7/26	東京
全国都道府県協会長会議	杉川 会長	1/23	東京

(2) 公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会 中国地区本部

会 議 名	出席者	開 催 日	場 所
第1回中国地区本部会議	杉川会長ほか	9/18	広島市
第2回中国地区本部会議	杉川会長ほか	10/23	下関市
第3回中国地区本部会議	杉川会長ほか	2/18	広島市
中国地区全体協議会	杉川会長ほか	10/23	下関市
ビルクリーニング技能検定水準調整会議	藤原検定員ほか	12/6	広島市

(3) 一般財団法人 広島県消防設備協会

会 議 名	出席者	回数	開 催 日
理事会	中田理事	1回	4/6・6/13
評議員会	沖事務局長	1回	6/13
総務委員会	中田理事	1回	3/11
業務委員会	佐々木委員	1回	1/29
管理委員会	沖事務局長	1回	2/7

(4) 広島商工会議所

会 議 名	出席者	回数	開 催 日
議員総会	杉川会長	2回	7/17・3/25

3. 会員数 及び 賛助会員数

	前年度(29年度)末	期間中移動		本年度(30年度)末
	現在	加 入	退 会	現在
会員数	6 6	1	1	6 6
賛助会員数	2 2	0	2	2 0

4. 総会・役員会等

4.1 平成30年度定時総会

平成30年5月28日 ホテルグランヴィア広島において、定時総会を開催した。

なお、総会の出席会員65名、うち委任状出席会員22名で、議決事項すべて賛成多数で原案どおり承認された。

また、総会終了後、特別講演会を開催した。

第1号議案 平成29年度事業報告及び決算報告並びに監査報告承認の件
報告 平成30年度事業計画及び収支予算について

第2号議案 定款の一部改正の件(公告方法を電子公告とするための改正)

第3号議案 理事補充の承認の件

※ 特別講演会

演 題「広島経済の活性化について」

講演者 広島経済同友会 代表幹事 池田晃治様

4.2 三役会議

原則として、毎月、理事会の運営 及び その時々的重要案件への対応ために開催した。

4.3 理事会

原則として、毎月、第2木曜日に開催した。理事 及び 担当委員会は次表のとおり。

役職名	氏 名	担当委員会
会 長	杉 川 聡	
副 会 長	藤 原 聖 士	
〃	米 山 真 和	(業務適正化)
理 事	中 野 信 博	※名誉会長
〃	澤 田 英 治	(教育訓練)
〃	横 田 眞 治	(総務) ※31. 1. 31 退任
〃	川 妻 利 絵	(広報渉外)
〃	唐 下 貴 行	(労務管理、雇用開発)
〃	金 本 壮 史	(教育訓練、労務管理)
〃	石 田 佳 夫	(特別)
〃	中 田 義 秀	(総務)
〃	若 杉 勝 義	(雇用開発) ※31. 5. 28 就任
員外理事	沖 敏 朗	

5 事業の実施結果

5.1 普及啓発事業

(1) 第10回 ビルメンこども絵画コンクール in 広島

平成30年7月、「未来のおそうじ ーきれいにしよう、私たちの環境をー」をテーマとした絵画作品を広島県内の小学生 及び 幼児から募った。

専門家による厳正な審査を経て、ホームページで入選作品を公表し、次のとおり作品展示、表彰式を全国協会分と併せて行った。

応募作品数： 36校（4社含む）、519点

作品展示・表彰式： 平成31年1月21日（ホテルグランヴィア広島）

入選者：

賞	学校（団体）名	氏名	学年	
会長賞	呉市立昭和南小学校	木村 勇次郎さん	4年生	
金賞	三原市立三原小学校	森下 碧斗さん	5年生	
銀賞	東広島市立吉川小学校	元谷 成汰さん	6年生	
銀賞	呉市立昭和南小学校	木村 侑加子さん	5年生	
銅賞	呉市立呉中央小学校	中島 璃人さん	2年生	
銅賞	三原市立久井小学校	近藤 永彩さん	1年生	
銅賞	三原市立三原小学校	馬場 祐太さん	4年生	
幼児の部		久保 英輔さん	5才	
学 年 賞	1年の部	呉市立白岳小学校	中下 雄翔さん	1年生
	1年の部	呉市立昭和南小学校	上田 彩乃さん	1年生
	2年の部	呉市立安浦小学校	小林 虎ノ介さん	2年生
	2年の部	東広島市立吉川小学校	元谷 優花さん	2年生
	3年の部	広島市立日浦小学校	柿野 杏美さん	3年生
	3年の部	福山市立樹徳小学校	鈴木 想生さん	3年生
	4年の部	福山市立樹徳小学校	布田 龍太郎さん	4年生
	4年の部	福山市立樹徳小学校	瀬尾 壮一郎さん	4年生
	5年の部	呉市立安浦小学校	小林 志織さん	5年生
	5年の部	福山市立引野小学校	平岡 愛菜さん	5年生
	6年の部	福山市立引野小学校	廣川 悠史さん	6年生
	6年の部	三原市立田野浦小学校	堀口 稜真さん	6年生
学校賞	福山市立樹徳小学校			

【全国協会分の入選者】 ※広島県内の応募者に限る

賞	学校（団体）名	氏名	学年
日本建築衛生管理教育センター賞	熊野町立熊野第一小学校	藤田 千晴さん	3年生
テラモト賞	福山市立樹徳小学校	布田 龍太郎さん	4年生
会長賞	三原市立田野浦小学校	谷口 心爽さん	6年生

(2) インスペクション事業

建築物清掃業務の点検、評価、改善提案を通じて、インスペクターによる品質評価活動を社会に発信し、ビルメンテナンスの品質向上に取り組んだ。

実施施設等：広島県庁舎ほか5施設、7回

(3) ビルメンテナンス業登録制度の普及活動

ビルメンテナンス事業者の資質と信頼性の向上を図るため、「ビルメンテナンス業登録制度」の啓発普及活動を推進した。

① 清掃作業従事者研修証明事業

業登録に必要となる清掃作業従事者研修の実施状況等について、厚生労働省指定団体の全国協会に協力して研修内容の点検・証明事業を実施した。

実施日：平成30年6月4日（広島市・福山市）

平成30年6月5日（広島市）

平成30年6月18日（広島市）

証明件数：1号登録 57社

8号登録 49社

② 保健所との連携

従事者研修の運営、確認方法などについて、広島県食品生活衛生課など行政機関と連絡、調整し、業登録の円滑な推進に努めた。

③ 業登録情報の告知サービス

会員の業登録情報を協会で管理し、登録期限を事前に下表のとおり告知した。

(単位：事業所)

区分	1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号	8号	計
4月1日通知	0	0	0	0	2	1	2	3	8
10月1日通知	2	0	0	0	0	1	1	13	17
利用会員数	7	2	0	1	28	5	23	30	37

④ その他

ア) 清掃作業従事者研修指導者講習等への受講呼びかけと研修会場での相談指導を実施した。

イ) ホームページ、協会パンフレットなどを通じて制度の周知を図った。

(4) 環境学習活動、清掃奉仕活動等の実施

ビルのある地域の環境を良好に保ち、もって住みよい街づくりに寄与していくことを目的として、環境学習活動、清掃奉仕活動を実施した。

① 森林カルチャー

実施日：平成30年10月13日

場所：大竹市栗谷大栗林地区 大竹マロンの里ほか

参加者：85名（うち子ども36名）

内容：山の手入れ、記念植樹、工作、環境講話など

② 環境美化活動、清掃奉仕活動

ア) クリーンアップ広島「平和公園清掃」

実施日：平成30年8月7日

参加者：166名（50社）

イ) ごみゼロ・クリーンウォーク

実施日：平成29年6月4日

参加者：103名

ウ) クリーン太田川

実施日：西日本豪雨のため中止

(5) 啓発・独自イベントの開催

広く一般に、協会・協会活動に対する理解を深められるよう、「環境の日」に関連して、啓発イベント「第1回ひろしまビルメン祭り」を開催した。

実施日：平成30年6月9日

場 所：広島市タカノ橋商店街界限（広島市中区大手町五丁目）

来場者：500人（推定）

内 容：ビルメンテナンス紹介、最先端業務用清掃ロボット操作・体験会、こども絵画展示、こどもクリーンクルー、コンテスト、木工クラフト、セキュリティ関連商品の展示、消火器教室

(6) 貸出事業

会員等に会場貸出、ビデオ・DVDを次のとおり貸し出した。

貸出物	内 容
会場	会員29日、その他団体48日
ビデオ・DVD	清掃作業従事者研修DVDⅠ・Ⅱ ビルクリーニング技能士を目指して みんなで進める高齢化への対応 ほか

5.2 教育研修事業

(1) 各種研修事業

特定建築物の維持管理に関する各種の研修会を開催し、専門的知識・技術の向上を支援した。

協会独自事業として、生産性向上を図るため、最先端清掃ロボットに関する体験会を開催した。

① 指定団体としての事業

研 修 名	開催日	開催場所	参加者数等
清掃作業従事者研修指導者講習会	6/12	RCC文化センター	(新規) 17名
			(再) 84名
清掃作業従事者研修証明	6/4	広島ビルメン会館	106社
	6/5		
	6/18		
	6/4	福山商工会議所	

② 登録団体としての事業

研修名	開催日	開催場所	参加者数
貯水槽清掃作業従事者研修会	9/11	RCC文化センター	(新規) 21名 (再) 92名
	10/3	福山市生涯学習プラザ	(新規) 15名 (再) 62名
	11/6	RCC文化センター	(新規) 16名 (再) 69名
	2/12	RCC文化センター	(新規) 24名 (再) 84名
防除作業従事者研修会	12/5	RCC文化センター	(新規) 24名 (再) 50名

③ 広島県認定訓練事業

研修名	開催日	開催場所	参加者数
ビルクリーニング技能士受検実技研修(1級)	1/16	広島ビルメン会館	5名
ビルクリーニング技能士受検実技研修(3級)	1/17	広島ビルメン会館	中止

④ 協会自主研修事業

研修名	開催日	開催場所	参加者数
最先端業務用清掃ロボット操作・体験会	6/9	広島市男女共同参画推進センター	57名

(2) ビルクリーニング技能競技大会

ビルクリーニング技能の研鑽を通じて、ビルの環境衛生の向上を図るため、技能競技大会を開催し、上位3名の選手を2019年6月に鳥取県で開催される同競技中国大会に派遣することとした。また、同日、最新技術等を紹介する総合資機材展を11社出展のもと併催した。

〈第15回ビルクリーニング技能競技中国大会 広島県代表選手選考会〉

開催日：平成31年2月7日

場 所：広島マリーナホップ（広島市西区観音新町）

出場者：8名（6社）

結 果：

順位	氏 名	所属企業
優 勝	物 延 広 倫 氏	三栄産業(株)
準優勝	増 田 佑 介 氏	(株)不二ビルサービス
第三位	坂 本 隆 行 氏	(株)JR西日本広島メンテック

関係団体の教育・訓練等に関する事業（参考）

(1) 公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会 及び 同中国地区本部

研修名	開催日	開催場所	参加者数
病院清掃受託責任者講習会（新規）	8/28・29	広島国際会議場	72名
病院清掃受託責任者講習会（再）	8/28・29	広島国際会議場	103名
建築物清掃管理評価資格者講習	9/26・27・28	中小企業大学校広島	25名
ビルクリーニング技能検定試験（1級学科）	11/25	RCC文化センター	64名
ビルクリーニング技能検定試験（1級実技）	1/28・29	広島ビルメン会館	52名
ビルクリーニング技能検定試験（2級学科）	6/24	広島ビルメン会館	26名
ビルクリーニング技能検定試験（2級実技）	6/27	広島ビルメン会館	28名
ビルクリーニング技能検定試験（3級学科）	11/25	RCC文化センター	37名
ビルクリーニング技能検定試験（3級実技）	1/24・25	広島ビルメン会館	38名
ビルクリーニング技能検定試験 （基礎級）	4/11・4/13・4/27・5/15・6/8・ 6/28・6/29・7/11・7/19・ 7/23・7/24・8/6・9/3・9/28・ 10/1・10/2・10/30・10/31・ 11/1・11/30・2/1・2/27・ 2/28・3/1・3/27・3/28	広島ビルメン会館	82名

(2) 一般財団法人 建築物管理訓練センター 中国支部

研修名	開催日	開催場所	参加者数等
ビルクリーニング技能検定受検準備講習（1級実技）	11/26・27	広島ビルメン会館	21名
ビルクリーニング技能検定受検準備講習（1級学科）	11/5・6	広島ビルメン会館	17名
ビルクリーニング技能検定受検準備講習（2級実技）	5/9	広島ビルメン会館	5名
ビルクリーニング技能検定受検準備講習（2級学科）	5/10	広島ビルメン会館	5名
ビルクリーニング技能検定受検準備講習（3級実技）	11/16	広島ビルメン会館	7名
ビルクリーニング技能検定受検準備講習（3級学科）	11/2	広島ビルメン会館	7名

5.3 就労支援事業

(1) 知的障がい者の就労支援

社会福祉法人手をつなぐ育成会の指導員に対する清掃技術指導、アビリンピックの運営支援などを行った。

① 職場定着指導業務助成金の支給

育成会が行う訓練修了生1名分（受入企業：㈱第一ビルサービス）

② 訓練見学会（合同面接会）、現場体験実習

訓練生が確保されなかったため開催されず。

③ 訓練生の受入

同様の理由によりなし。

(2) 障がい者雇用支援セミナー

障がい者の雇用を促進するため、次のとおりセミナーを開催した。

開催日：平成30年12月12日

参加者：38名（17社）

内 容：セミナー演題「障害の特性と留意点」

講師：社会福祉法人みどり会 飯田 芳 幸 様

事例発表「障がい者雇用の留意点」

発表者：株式会社オンザライズ 甲村 健 治 様

広島県ビルメンテナンス協同組合 村上 哲 様

(3) 特別支援学校の清掃業務指導者養成

指導カリキュラムに清掃業務を位置づけている特別支援学校の教員等を対象に、次のとおり講師を派遣し技術指導を行った。

① 派遣研修

学校名	派遣日
広島北特別支援学校	7/4・10/15・11/28
呉特別支援学校	10/18・11/1・11/27
三原特別支援学校	7/18・12/11
庄原特別支援学校	11/20・11/27
広島市特別支援学校	6/8・6/14・6/19・6/25・9/6・9/13・10/1・1/21・1/22・2/21・2/27

② 清掃技能検定

学校名	派遣日
福山北特別支援学校	7/26・7/27・12/1・12/2
広島市特別支援学校	7/26・7/27
広島大学	12/1・12/2

(4) 障がい者技能競技大会(ひろしまアビリンピック)への協力

競技大会に際し、審査員・補佐員を派遣し、開催支援した。

開催日：平成31年1月11日

場 所：広島障害者職業能力開発校

参加者：12名

結 果：金賞（1位）北村侑也様（㈱シンワユニパル）は、令和元年11月に愛知県で開催の全国大会に出場する。

(5) 職業訓練等受託運営

高齢者、若年者等の職業訓練を受託実施した。

訓練科目等	訓練期間	人員
シルバー連合会「オフィスクリーニング講習」	(事業中止)	—
県立広島商業高等学校「インターンシップ」	8/20～22	1名
三原市立久井中学校（清掃体験学習）	7/3	32名

5.4 安全な環境づくりに関する事業

(1) 第44回労働安全衛生大会の開催

未熟練労働者への安全教育などに関する講演会や「安全に関する標語・論文」の入選者の表彰式などを実施し、安全衛生意識の向上とともに、安全・安心の環境づくりを促進した。

開催日：平成30年11月28日

場所：TKPガーデンシティ PREMIUM 広島駅前

出場者：58名

内容：労災収支状況の解説、講演会、安全に関する入選標語・論文の表彰式

※ 解説：「ビルメンテナンス業界における労働災害及び労災保険収支率の現状と推移」

講師：金本 壮史（(公社)広島ビルメンテナンス協会担当理事）

講演：「新入作業者の安全教育の進め方」

講師：原田宗徳 様（中央労働災害防止協会）

(2) 安全に関する標語・安全論文等の募集、選考、表彰

平成30年7月から8月にかけて、安全に関する標語・論文を会員から募集し、専門家による厳正な選考を行った結果、入選作品を標語31点、論文5編を選定した。

表彰式は、第44回労働安全衛生大会において行い、入選者すべてに記念品を、最優秀賞、優秀賞受賞者には賞状を加えて贈呈した。

応募数：標語215点、論文9編

表彰：下表のとおり。記載は最優秀賞、優秀賞に限る。

(安全に関する標語)

区分	作品	所属企業名	受賞者
最優秀	注意する勇気と素直に聞く心 笑顔で実践快適職場	㈱ビークルーエッセ	長澤 克彦 氏
優秀	声掛けて 増える笑顔と 減る危険	㈱チューゲイ	重守ゆり子氏
優秀	車間距離 あなたの安全測る距離 家族の安心計る距離	㈱不二ビルサービス	川上 守 氏

(安全に関する論文)

区分	作品	所属企業名	受賞者
最優秀	より良い職場環境を目指して	㈱J R西日本広島メンテナンス	春田 克己 氏
優秀	七十歳定年制に備える高齢労働者職場の課題と改善についての考察	広陽ビル管理㈱	前田 彰彦 氏

(3) 日めくりの作成、配布

安全に関する入選標語 31点を日めくりに掲載し、200部作成し、会員 及び 労働安全衛生大会参加者へ配布した。

(4) 安全パトロールの実施

会員事業所を訪問し、安全チェックシートに基づくヒアリング調査を実施した。

訪問日	訪問先	調査員
平成31年2月14日	㈱不二ビルサービス(本社) ㈱広島リバイン(本社)、受注先1箇所	2名
平成31年2月28日	㈱公善社(本社)	2名

(5) 安全チェックシート作成、配布

平成30年12月15日から翌年1月15日の間を『年末年始無災害運動』の期間に定め、チラシや安全チェックシートを会員に配布し、事業場ごとの災害発生点検、改善を促した。

(6) 労働等実態調査の実施

① 労働災害発生調査の実施

労働災害発生状況調査を毎月実施し、集計結果及び災害の発生状況をフィードバックし、重篤災害については、発生の都度、周知した。

② 清掃従事者に係る労働安全衛生教育の実態調査の実施

新たに就労した労働者や就労後の経験が短い労働者(未熟練労働者)に対する安全衛生教育の指導方法等を把握するため、実態調査を実施した。

(7) 労働安全教育資料集の作成、配布

未熟練労働者の教育指導法や、過去の労働災害発生状況をまとめた資料集を作成、配布した。

5.5 その他

(1) 入会勧誘活動

理事会でリストアップした企業に焦点を絞り、会長を中心に理事全員で分担して勧誘活動に取り組んだ。

(2) ホームページの管理

活動状況を公開するなど、定期的に更新した。

(3) 行政への要望活動等

広島市長へ次のとおり要望した。

日にち：平成30年9月13日

応 対：市長、企画総務局長、行政経営部長、行政経営課長ほか
杉川会長、米山副会長、沖事務局長

内 容：適正な予算確保と指定管理者制度について

要望事項1 人手不足、最賃引上げ、老朽化を踏まえた適正な予算確保

要望事項2 指定管理期間の経営努力が報われるような制度とされたい
例) インセンティブ等の導入

要望事項3 提案の実現性のヒアリングの充実を図られたい

(4) 公益社団法人全国ビルメンテナンス協会との共催

① キャラバン事業「明日のビルメンテナンスを考える対話の会」

開催日：平成30年9月18日

場 所：県立広島体育館

参加者：54名

② キャラバン事業「明日のビルメンテナンスを考える対話の会」

開催日：平成31年2月1日

場 所：ホテルグランヴィア広島

参加者：21名

(5) 講演会等の開催

総会・特別講演会

開催日：平成30年5月28日

演題：「広島経済の活性化について」

講師：広島経済同友会 代表幹事 池田晃治様

参加者：123名

(6) 会員間の親睦促進活動

① 会員相互の親睦を図るための新年互礼会

平成31年1月21日、ホテルグランヴィア広島において開催した。参加者は107名。

② 協会会員の親善ボウリング大会の実施

平成30年12月7日、ヒロデンプールにおいて、広島県貯水槽管理協会とともに合同開催した。参加者は110名。

6. 寄付(寄贈)

- ① 2018ひろしまフラワーフェスティバルの協賛金
- ② ごみゼロ・クリーンウォークのマイクロファイバークロス
- ③ 西日本豪雨災害義捐金
- ④ 公益財団法人ひろしま文化振興財団への寄付

7. 表彰等

- ① 厚生労働大臣表彰（建築物環境衛生功労者） 大武 慶介 氏（元 理事）
- ② 広島県知事表彰（建築物環境衛生功労者） 横田 眞治 氏（元 理事）
- ③ 協会長表彰（功労者） 倉本 辰幸 氏（講師）、横引 宣彦 氏（講師）、西明 俊雄 氏（講師）
- ④ 協会長表彰（永年勤続） 7名

8. 関係団体等への協力に関する事業

次の関係団体等に対して、役員等の推薦・派遣、業務の受託、助成などの連携・協力している。

- (1) 公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会
- (2) 一般財団法人 建築物管理訓練センター
- (3) 広島県ビルメンテナンス協同組合
- (4) 広島県貯水槽管理協会
- (5) 広島ビルメンテナンス政治連盟
- (6) 公益社団法人 広島ビルメンテナンス協会 青年部会
- (7) 日本環境管理学会中国支部
- (8) 公益財団法人 日本建築衛生管理教育センター
- (9) 一般社団法人 広島県警備業協会
- (10) 一般財団法人 広島県消防設備協会
- (11) 広島商工会議所
- (12) きれいなひろしま・まちづくり市民会議
- (13) 広島県教育委員会